

廃線跡ウォーク 笠原鉄道編

- 多治見駅前 スタート
- 笠原中央公民館前広場 ゴール
- コース距離/約4.8km
- 所要時間/約1時間



陶都大橋を渡り「陶彩の径」へ。笠原鉄道の廃線跡は、笠原町まで、遊歩道「陶彩の径」となっています。



お帰りは東鉄バスをご利用ください。
(ICカードは対応しておりません。)

路線バスの情報はこちら

【バス・タクシーお問い合わせ先】

○東鉄バス 多治見営業所 0572(44)1616
○東鉄タクシー 多治見営業所 0572(22)1211



【交通量が多いのでご注意ください】
横断歩道を渡り「上滝呂橋」手前を斜めに 陶彩の径が続きます。

【ゴール】 笠原駅跡 (陶彩の径終点)

笠原鉄道の歴史

- 1928年(昭和3年) 7月10日 笠原鉄道として蒸気動力により新多治見・笠原間開通
- 1944年(昭和19年) 3月1日 東濃鐵道設立、同社笠原線となる
- 1971年(昭和46年) 6月12日 利用客減少の為、旅客鉄道営業休止
- 1978年(昭和53年) 11月1日 全線廃止

出典：地理院地図Vector

このウォーキングマップは2023年6月に作成したものです。

注意事項

- * 交通ルールやウォーキングマナーをお守りください。
- * 私有地などへ無断で立ち入らないようにしてください。
- * 歩道のない道もありますので、通行する車両や通行人にご注意ください。
- * ゴミのポイ捨ては絶対におやめください。ゴミは持ち帰りお願いします。
- * 歩きスマホは危険ですのでおやめください。